

2018年度 審判員技術向上講習会

11月3日(土)、公益財団法人愛知県サッカー協会審判委員会 木島インストラクターを講師に迎え、瀬戸市体育館第1会議室にて『2018年度 審判員技術向上講習会』を実施いたしました。

講習会は、瀬戸市サッカー協会の加盟チームより45名と多くの審判員や監督・コーチの方々が受講し、2018年度に改正された「2018/19 競技規則」の解説や映像を交えた試合における「マネージメント」や「どんなプレーがファウルなのか?」について審判員としての適切な対応について講義いただきました。

【講習会の概要】

1. 競技規則改正(2018/19)概要解説
2. マネージメント
3. どんなプレーがファウル?
4. サッカー競技と Respect



講師の木島インストラクター



また、最後の講義の「サッカー競技と Respect」では、他の競技との共通点や相違点、サッカーの歴史の他、講師の木島インストラクターは身近な大切な方への接し方として”奥様に対する Respect”を語られ、これをサッカーに置き換えわかりやすく解説いただき、サッカー競技に携わる者として”大切なこと”を受講者の皆さまも改めて考える良い機会であったと思います。

なお、この講習会は、審判員技術向上を図るため瀬戸市サッカー協会が愛知県サッカー協会審判委員会さまに依頼し実現したもので、今年度で4回目です。

今後も瀬戸市サッカー協会審判部は『審判員の技術向上を目指し』講習会を開催していきたいと思っております。



講義を聴く受講者